

皆様に大変ご心配をおかけしましたが、11月24日、やっと、保釈になりました。

6月14日の逮捕から5ヶ月以上拘置所で暮らしたことになります。

拘置所では、職員の方々によくしていただいて、静かに安全に暮らすことは出来ましたが、期間が長くなるに従い、いつまでこうした生活が続くのかと、不安も大きくなってきておりましたので、私も家族も本当にホッといたしました。

拘置所での生活に耐えられたのは、本当に皆様のご支援のおかげです。

接見禁止が取れてからは、ほぼ毎日誰かが面会に来て下さいましたし、沢山のお手紙や、メッセージ、伝言をいただきました。

拘置所の中で、悲しくて泣いたことが一度もないとは申し上げませんが、その何10倍も、自分がいかに周りの方に恵まれているかを思って、うれし涙を流しました。

拘置所での生活を数字などで総括してみますと、次のようになります。

- ・ 面会に来て下さった方：約70人
- ・ 頂いた手紙：約500通
- ・ 麦飯ダイエットの効果(?)で体重：6キロマイナス
- ・ ストレッチと室内体操のおかげで腕の筋力：アップ
- ・ 歩き回れなかったため、足の筋力：ダウン
- ・ 差し入れていただいた本を中心に読んだ本：ちょうど150冊

弁護士の先生から、「拘置所生活は意外に疲れがたまっているもの、とにかく1ヶ月は普通の暮らしは無理、体をしっかり休めるように」というアドバイスをいただきましたので、まず、年内は体調を整えることに専念しようと思っております。

1月末からはいよいよ裁判が始まる予定です。弁護士の先生方のお力を借りて、真実を曲げずしっかりと主張をして、無実を証明したいと思います。がんばります。

ご支援をいただいている皆様お一人お一人に直接御礼を申し上げるべきところですが、まずは、この場をお借りして心からの御礼を申し上げます。

村木 厚子